



2021年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2020年8月21日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7593 URL http://www.vt-holdings.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
 四半期報告書提出予定日 2020年8月21日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	32,426	△39.6	△146	—	△205	—	△244	—	△160	—	121	△82.4
2020年3月期第1四半期	53,723	△1.2	1,868	26.3	1,624	22.6	1,101	37.0	961	12.1	691	32.4

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△1.37	—
2020年3月期第1四半期	8.19	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	160,724	39,374	35,657	22.2
2020年3月期	167,912	40,705	36,882	22.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2021年3月期	—				
2021年3月期（予想）		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	84,000	△21.1	1,200	△71.5	1,000	△73.2	700	△68.1	6.00
通期	190,000	△8.4	3,000	△43.2	2,400	△48.0	1,260	△39.4	10.82

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2020年8月21日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	119,381,034株	2020年3月期	119,381,034株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,746,580株	2020年3月期	2,026,580株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	117,248,959株	2020年3月期1Q	117,354,454株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断)	12
(セグメント情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、国内では緊急事態宣言発出に伴う外出自粛や移動制限、海外ではロックダウン等の措置が実施され、当社グループ（当社及び連結子会社）もその影響を受け売上収益が大きく落ち込み若干の赤字を余儀なくされたものの、開示はしておりませんが、期首に策定した計画の当第1四半期連結累計期間の想定と比較すれば良好に推移しております。

国内の新車販売市場は自動車メーカーの生産遅延や、消費マインドの落ち込み等を招いた結果、当第1四半期連結累計期間における国内の新車販売台数は前年同期比31.8%のマイナスと過去にない厳しい結果となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第1四半期連結累計期間における状況は、ホンダ系は新型車の生産遅延による影響を受け、日産系では新型軽自動車が比較的堅調に推移したものの登録車の販売が大きく落ち込むなど、国内販売は厳しい状況となりました。また、海外におきましても、主に欧州の子会社がロックダウン等の措置により一時的な店舗閉鎖を強いられ、事業活動の大幅な停滞を余儀なくされました。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は15,102台と前年同期に比べ9,568台（38.8%）減少いたしました。

住宅関連事業におきましても、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、営業時間の短縮、訪問活動の自粛等を行ったため、お客様の来場の減少を招きましたが、緊急事態宣言解除後は回復傾向にあり、受注、引き渡しは概ね計画通り推移しております。

また、各事業分野ともに、売上収益が停滞する中、販売費及び一般管理費の経費削減に最大限努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は324億26百万円（前年同期比39.6%減）、営業損失は1億46百万円（前年同期は18億68百万円の営業利益）、税引前四半期損失は2億5百万円（前年同期は16億24百万円の税引前四半期利益）、親会社の所有者に帰属する四半期損失は1億60百万円（前年同期は9億61百万円の親会社の所有者に帰属する四半期利益）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は1,280台（前年同期比20.9%減）、日産車の販売台数は3,196台（前年同期比32.6%減）となり、海外を含む当社グループ全体の自動車販売台数は6,901台（前年同期比40.1%減）と台数ベースで前年を下回り、減収減益となりました。

中古車部門では、海外への輸出台数は606台（前年同期比60.5%減）となり、また、国内・海外における中古車販売台数も減少したことから、当社グループ全体の中古車販売台数は8,201台（前年同期比37.6%減）と台数ベースで前年同期を下回り、減収減益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力しましたが、特に欧州の子会社の一時的な店舗閉鎖の影響が大きく、減収減益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛の影響を受け、減収減益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は317億60百万円（前年同期比36.6%減）、営業損失は51百万円（前年同期は14億円の営業利益）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション事業では、分譲地域を拡げ新しい顧客層を開拓し受注・引き渡し共に概ね計画通りに推移しており、当第1四半期連結累計期間は新たに1棟45戸の新築マンションを分譲し、完成在庫をあわせ24戸（前年同期は51戸）を成約し、6戸（前年同期は79戸）を引き渡ししておりますが、当連結会計年度は物件引き渡し時期が前連結会計年度と異なり下期偏重であるため、前年同期と比較すると大幅に落ち込む結果となりました。

戸建分譲住宅事業では、地域的な好不調は若干有るものの、全社的には堅調に推移しました。また、同事業では自動車ディーラーはじめ商業施設の入札案件に積極的に参加するなど受注増加に取り組んでまいりました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は6億28百万円（前年同期比82.4%減）、営業損失は89百万円（前年同期は3億53百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,607億24百万円となり、前連結会計年度末1,679億12百万円と比較し71億88百万円減少いたしました。流動資産は616億7百万円となり、74億56百万円減少いたしました。これは主に棚卸資産(36億58百万円)、営業債権及びその他の債権(22億98百万円)等が減少したことによるものであります。非流動資産は991億17百万円となり、2億68百万円増加いたしました。これは主にその他の金融資産(4億36百万円)等が増加したほか、有形固定資産(2億91百万円)等が減少したことによるものであります。

負債合計は1,213億50百万円となり、前連結会計年度末1,272億7百万円と比較し58億56百万円減少いたしました。流動負債は827億39百万円となり、74億22百万円減少いたしました。これは主に営業債務及びその他の債務(92億3百万円)等が減少したほか、社債及び借入金(27億24百万円)等が増加したことによるものであります。非流動負債は386億12百万円となり、15億65百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(18億45百万円)等が増加したことによるものであります。

資本合計は393億74百万円となり、前連結会計年度末407億5百万円と比較し13億31百万円減少いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より13億64百万円減少し、81億26百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は19億40百万円(前年同期は24億8百万円の使用)となりました。これは主に、営業債務の減少、棚卸資産の減少、減価償却費及び償却費の計上、未払消費税等の増加等によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は8億89百万円(前年同期は9億9百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出、有形固定資産の売却による収入等によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は14億37百万円(前年同期は66億56百万円の獲得)となりました。これは主に、長期借入れによる収入、短期借入金の増加、リース負債の返済による支出、長期借入金の返済による支出等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月27日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年8月21日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	9,490	8,126
営業債権及びその他の債権	16,853	14,555
その他の金融資産	90	78
棚卸資産	37,935	34,278
その他の流動資産	4,694	4,571
流動資産合計	69,063	61,607
非流動資産		
有形固定資産	62,286	61,995
のれん	12,624	12,641
無形資産	700	677
投資不動産	6,730	6,931
持分法で会計処理されている投資	8,533	8,531
その他の金融資産	6,630	7,066
繰延税金資産	1,223	1,157
その他の非流動資産	122	118
非流動資産合計	98,849	99,117
資産合計	167,912	160,724

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	32,110	34,834
営業債務及びその他の債務	40,279	31,077
その他の金融負債	5,763	5,803
未払法人所得税等	864	157
契約負債	8,873	8,309
その他の流動負債	2,270	2,559
流動負債合計	90,160	82,739
非流動負債		
社債及び借入金	13,970	15,814
その他の金融負債	19,375	19,053
引当金	497	499
繰延税金負債	1,639	1,670
その他の非流動負債	1,565	1,576
非流動負債合計	37,046	38,612
負債合計	127,207	121,350
資本		
資本金	4,297	4,297
資本剰余金	2,847	2,849
自己株式	△272	△523
その他の資本の構成要素	△146	△82
利益剰余金	30,156	29,115
親会社の所有者に帰属する持分合計	36,882	35,657
非支配持分	3,823	3,717
資本合計	40,705	39,374
負債及び資本合計	167,912	160,724

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
売上収益	53,723	32,426
売上原価	45,206	26,990
売上総利益	8,517	5,437
販売費及び一般管理費	6,757	5,918
その他の収益	134	364
その他の費用	27	30
営業利益 (△は損失)	1,868	△146
金融収益	42	89
金融費用	337	212
持分法による投資利益	52	65
税引前四半期利益 (△は損失)	1,624	△205
法人所得税費用	523	40
四半期利益 (△は損失)	1,101	△244
四半期利益 (△は損失) の帰属		
親会社の所有者	961	△160
非支配持分	140	△84
四半期利益 (△は損失)	1,101	△244
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	8.19	△1.37
希薄化後1株当たり四半期利益 (△は損失) (円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
四半期利益 (△は損失)	1,101	△244
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	△118	293
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	1	1
純損益に振り替えられることのない項目合計	△117	294
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△297	85
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	4	△14
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△293	71
税引後その他の包括利益	△410	365
四半期包括利益	691	121
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	556	200
非支配持分	135	△78
四半期包括利益	691	121

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年4月1日時点の残高	4,297	2,843	△272	189	141
会計方針の変更	—	—	—	—	—
修正再表示後の残高	4,297	2,843	△272	189	141
四半期利益					
その他の包括利益				△288	
四半期包括利益合計	—	—	—	△288	—
新株予約権の失効		3			△3
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	3	—	—	△3
2019年6月30日時点の残高	4,297	2,845	△272	△99	138

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素					合計
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	
百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2019年4月1日時点の残高	—	330	32,846	40,044	3,423	43,467
会計方針の変更	—	—	△1,971	△1,971	△18	△1,989
修正再表示後の残高	—	330	30,875	38,073	3,405	41,478
四半期利益		—	961	961	140	1,101
その他の包括利益	△118	△405		△405	△5	△410
四半期包括利益合計	△118	△405	961	556	135	691
新株予約権の失効		△3		—		—
利益剰余金への振替	118	118	△118	—		—
配当金		—	△1,174	△1,174	△21	△1,195
所有者との取引額合計	118	115	△1,291	△1,174	△21	△1,195
2019年6月30日時点の残高	—	40	30,545	37,455	3,519	40,974

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動体の換算差額	新株予約権
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	4,297	2,847	△272	△283	137
四半期損失					
その他の包括利益				67	
四半期包括利益合計	—	—	—	67	—
自己株式の取得			△251		
新株予約権の失効		3			△3
利益剰余金への振替					
配当金					
所有者との取引額合計	—	3	△251	—	△3
2020年6月30日時点の残高	4,297	2,849	△523	△216	134

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年4月1日時点の残高	—	△146	30,156	36,882	3,823	40,705
四半期損失		—	△160	△160	△84	△244
その他の包括利益	293	360		360	6	365
四半期包括利益合計	293	360	△160	200	△78	121
自己株式の取得		—		△251		△251
新株予約権の失効		△3		—		—
利益剰余金への振替	△293	△293	293	—		—
配当金		—	△1,174	△1,174	△28	△1,202
所有者との取引額合計	△293	△296	△881	△1,424	△28	△1,453
2020年6月30日時点の残高	—	△82	29,115	35,657	3,717	39,374

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△は損失)	1,624	△205
減価償却費及び償却費	2,007	2,163
受取利息及び受取配当金	△42	△33
支払利息	176	204
為替差損益 (△は益)	89	△49
持分法による投資損益 (△は益)	△52	△65
固定資産売却損益 (△は益)	△44	4
固定資産除却損	6	1
営業債権の増減額 (△は増加)	△44	△317
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,424	3,970
営業債務の増減額 (△は減少)	△5,656	△7,523
契約負債の増減額 (△は減少)	△1,324	△580
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△46	871
その他	△557	521
小計	△1,440	△1,039
利息及び配当金の受取額	96	81
利息の支払額	△176	△226
法人所得税の支払額又は還付額 (△は支払)	△888	△756
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,408	△1,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	—
定期預金の払戻による収入	1	—
有形固定資産の取得による支出	△1,641	△1,373
有形固定資産の売却による収入	418	431
無形資産の取得による支出	△15	△4
投資有価証券の取得による支出	△3	—
投資有価証券の売却による収入	62	13
貸付金の回収による収入	265	45
敷金及び保証金の差入による支出	△23	△28
敷金及び保証金の回収による収入	33	30
その他	△1	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△909	△889

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	9,594	2,363
長期借入れによる収入	1,026	3,475
長期借入金の返済による支出	△1,236	△1,266
自己株式の取得による支出	—	△251
配当金の支払額	△1,174	△1,174
非支配持分への配当金の支払額	△21	△28
リース負債の返済による支出	△1,536	△1,682
その他	3	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,656	1,437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△95	28
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,244	△1,364
現金及び現金同等物の期首残高	7,514	9,490
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,758	8,126

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断)

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、新型コロナウイルス感染症による影響も含めて、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利得又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	50,113	3,562	48	53,723	—	53,723
セグメント間の内部売上収益又は振替高	20	166	390	575	△575	—
合計	50,133	3,727	437	54,297	△575	53,723
セグメント利益	1,400	353	128	1,881	△13	1,868
金融収益						42
金融費用						337
持分法による投資利益						52
税引前四半期利益						1,624

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△13百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	31,760	628	38	32,426	—	32,426
セグメント間の内部売上収益又は振替高	19	131	230	379	△379	—
合計	31,779	758	268	32,806	△379	32,426
セグメント損失(△)	△51	△89	△2	△142	△5	△146
金融収益						89
金融費用						212
持分法による投資利益						65
税引前四半期損失(△)						△205

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント損失の調整額△5百万円は、セグメント間取引消去であります。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
新車	25,860	15,749
中古車	12,952	7,268
サービス	9,088	7,103
レンタカー	2,144	1,570
住宅	3,562	628
その他	117	109
合計	53,723	32,426

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
	百万円	百万円
日本	33,255	24,251
アフリカ	953	410
北中南米	290	112
オセアニア	1,148	614
ヨーロッパ	17,598	6,982
アジア	479	58
合計	53,723	32,426

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。